



クラブ 会報

CLUB BULLETIN
(WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会長 三井 健
幹事 山口 篤之助
会報委員 山新 穂光一郎
 新 田 幸雄
 安 藤 定助
 嶺 岸 光吉

No., 971

1978.8.22 (火) (雨後曇) No.,8

ウィンター紹介

白畑直義君 自動車販売 — 酒田東R.C
橋本正吾君 火災保険 — 山形西R.C
大川俊一君 海上保険 斎藤吉雄君 管材販売 } 鶴岡西R.C
半田勇三郎君 生命保険 菅原年雄君 建設 }

会長・幹事報告

三井 健君

6月中旬から暑い日が続いてますが今暫くの辛抱と思います。西クラブ会長と西高I.C会長との連名で先日のI.C地区大会の礼状がとどいて居ります。尚、大会の助成金として要請のありました8万円はスマイル会計からひき出し、

REACH OUT...

手をさし伸べよう...

助成することに致しました。

9月8日産業会館第一会議室で青少年余暇研究会が開催されます。これにはそれぞれの現場からの専門家が集まりますが、クラブでも青少年関係委員会だけでなく、なるべく多数の出席を希望致します。

1. 会報到着

山口 篤之助君

- (1) 山形R.C (2) 山形西R.C (3) 山形南R.C (4) 山形北R.C
(5) 寒河江R.C

◆ ス ピ ー チ

自 然 と 人 間

阿 部 襄 君

私は自然と人生など語るような人間ではありません。自然と人間の関わり合いを生物学の立場からお話し申し上げます。

自分の生命は父母から、父母は祖父母からもらったもので自分のいろんな性質は遺伝因子核酸の働きによるものです。しかしこの核酸が活動する為にはエネルギー源が必要であります。つまりエネルギー源として蛋白、脂肪、糖質がありますがこれは食物も水からとり、それをエネルギー化する為には更に酸素が必要です。そして人間の身体の成長と健康に必要な欠くべからざる必須アミノ酸が生産される訳です。

この食物と酸素と水は環境より得られるもので、これは結局植物だけが生産出来るものです。人間の生命維持や活動エネルギーは自然環境から採り入れている訳です。つまり自然がなければ生命活動が出来ないし、人間も自然に適応しつつ進化して参りました。ただ最近近代文明の発展に伴って酸素も空気中に14%と少く、炭酸ガスは0.03%と多くなりつつあるし、大都会では0.06%位になってる所もあるようです。

自然環境の破壊は生活の危機につながりますし、地球の石油の埋蔵量もあと25年位という推定を立てている学者もあるようで、そうなりますとますます炭酸ガスが増え酸素が少くなることでしょう。まあそこ迄行かなくとも可成り危険な状態になると申し上げますと脅しになるででしょうか。

近代文明の底流はキリスト教だと思いますが、その人間観に「人間は神が作った、又自然は神が人間を祝福して与えてくれたものであるから、お前は自然を治めよ」ということが旧約聖書に書いてあります。結局キリスト教の教えからアダムとイブを考えられる最高の姿として権利を与え、万物の霊長或いは自然の支配という事が西洋人の頭にはあるのでしょうか。

一方又、キリスト教を否定する共産主義者マルクスも科学技術を發展させ、自然を征服し人類を幸福にする事を唱えてますが、根本的にはキリスト教を否定しながら脱出出来ないマルクイズムの矛盾があるような気がします。

決して人間本意でなく、自然を征服するのではなく、自然の中に生かしていただき、順応するのが人間とあらゆる生物の生き方であり、地球の環境破壊はそのまま人類の自滅につながります。素直に自然を見直す時代に来て居ります。

生垣をブロック塀に変える人もありますが、毎日酸素を与えてくれるのは植物です。幸いなことに、先日の仙台地震の折、転倒するブロック塀が多かったので仙台では生垣を推奨しているようで、転倒の危険とは別に私の立場から、つまり生物学的に生き延びられるから有難いと思っています。

私達の生命は自分だけのものではなく祖先から、そして子々孫々に到る遙かな未来迄長い間続けねばなりません。ですから、自然を征服するという考えを改め、人間は自然の中に生かして頂いているという素直な気持を持つべきです。さもないと生物学的に云っても動物生態学者の云うように人類は滅亡してしまうという事を肝に銘じておくべきです。

委員報告

◎ 会報委員会

安藤定助君

いささか手前みそですが、私達会報委員会としては読まれる、そして親しまれる会報をと心掛けております。一つにはムダな所を除き、内容のあるもの。もう一つは是非会員全員の会報にしようと頑張っております。第1号会報にもお願いしてありますように皆様に読んで頂きご意見なり、提言なりを頂きメッセージ欄を活用して頂きたいと存じます。中には少しぐらい役に立つ情報もある筈ですし、今後共情報委員会と連絡を密にし、中身を充実させて参りますので是非ご覧頂きたいし、又ご参加頂きたいと願っております。その為にも発刊は次週に間に合うよう鋭意努力しております。

◎ 青少年交換委員会

市川輝雄君

ブレントン君も現在元気に鶴岡の夏休みをエンジョイしております。次のホストファミリー予定の三井徹君の家に事情がありまして受け入れ不可能となりました。

つきましては折角遠いオーストラリアから鶴岡へ憧れて参った子供の為にもメンバーの皆様にその受け入れをお願いしたいと存じます。特に現在迄ホストファミリーの経験のない新しい方には是非お願いしたいと思います。

—古いクラブ BEST20—

(第253地区内)

私達のクラブも今年度で20周年を迎えますが、古くもなったなあと感慨も一入です。しかしまだまだ古いクラブもあることだし、ふと 253 地区ではどこが古いんだろうと C.B.C の調査部の安藤君に調査して頂きました結果、下表の通りでした。ご存知でしたか？

順位	R.C 名	認承年月日	順位	R.C 名	認承年月日
1	山形	1950. 08. 05	11	飯坂	1958. 06. 05
2	郡山	1950. 10. 30	12	白河	1958. 08. 21
3	福島	1951. 03. 23	13	米沢	1958. 09. 05
4	会津若松	1952. 08. 04	14	村山	1959. 04. 20
5	いわき平	1953. 06. 29	15	鶴岡	1959. 06. 27
6	福島東	1955. 02. 17	16	寒河江	1959. 11. 06
7	喜多方	1956. 08. 10	17	酒田	1959. 12. 14
8	上山	1957. 06. 28	18	新庄	1959. 12. 26
9	山形西	1958. 02. 27	19	いわき小名浜	1961. 08. 02
10	天童	1958. 04. 29	20	いわき勿来	1962. 03. 01

出席報告

本日の出席	会員数	67名	欠席者	半田君、五十嵐(三)君、玉城君、風間君、三井(徹)君、板垣(広)君、佐藤(伊)君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(友)君、鷺田君、笹原君、丹下君、富樫君、渡会君、吉野君。
	出席数	51名		
	出席率	76.12%		
前回の出席	前回出席率	70.15%	メア 1ッ クラブ	中江君—酒田 R.C 石黒君、五十嵐(三)君、玉城君、黒谷君、嶺岸君、中野(清)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君 手塚君、諸橋君、佐藤(元)君—鶴岡西 R.C
	修正出席数	59名		
	確定出席率	88.06%		